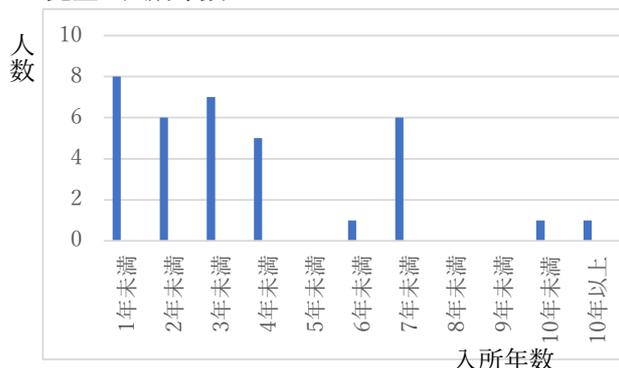


3 青谷こども学園入所児童の現状

児童の入所年数



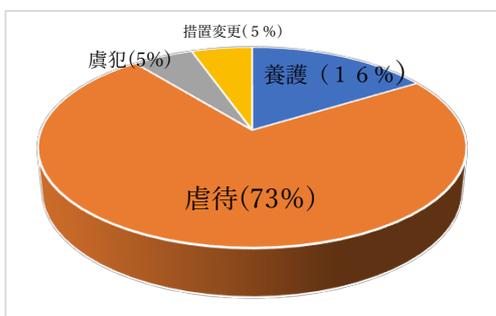
児童の通学・通園先

青谷小学校・青谷中学校・緑風高校
倉吉農業高校・湖陵高校
米子高等専門学校・鳥取商業高校
すくすく保育園

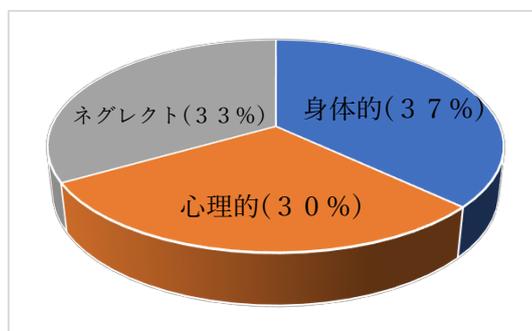
里親利用児童

生活体験事業利用 1名
(将来的に里親委託へ移行を考えているケース)

入所理由



虐待の内訳



令和2年度の退所児童状況 8名

<年度途中> 高校1年生・高校3年生：2名（家族再統合）

<年度末> 高校3年生：4名（就職4名→自立） 小学生：2名（家族再統合）

令和2年度の新規入所児童状況 4名（幼児4名）

4 職員配置 (R3,3末現在)

正職：27名（うち育児休暇より復帰2名・新規採用1名）

臨職：2名 パート・嘱託等7名 <備考> 中途退職者4名 中途採用者2名

職種：施設長・副施設長・事務員・包括長・基幹的職員・心理療法担当職員・個別対応職員
家庭支援専門相談員・里親支援専門相談員・栄養士・保育士・児童指導員・管理宿直等職員

5 ボランティア交流事業

<団体> ・やまびこくらぶ（縮小型で田植え・稲刈り）

・鳥取中央ライオンズクラブ（地引網&パーベキューは中止になり、大量の魚の寄贈）

・鳥取県里親会東部部会（B級グルメ屋台は中止 職員向けの里親出前講座は実施）

・鳥取県里親会中部部会（縮小型でさつま芋苗植え・芋ほり）

・民生児童委員（そうめん流しは中止になり、アルコール消毒液の寄贈）

・ガイナレー鳥取（遊びの交流は中止）

・学習ボランティア（中止）

・オレンジボランティア（中止）

<個人> ・華道教室（吉田幸枝氏）・金融教育（村田弘子氏）・・・数回中止

<招待> ・海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサート（青谷高校招待は中止） ・BBS有志によるランチ招待



田植え



里親出前講座



6 実習生受入れ先

- ・鳥取短期大学幼児教育学科 9 名 ・鳥取大学地域教育学科 5 名
- ・大阪健康福祉短期大学保育・幼児学科 2 名 ・岡山短期大学幼児教育学科 1 名

7 児童の主な園内行事・地域参画行事・施設関係行事・学校関係

月	内 容	
4	(小・中・高)始業式・入学式 (保)入園式	
5	(小・中・高)時間差・分散登校 やまびこクラブ(縮小型で田植え) 中部里親会さんとの交流(苗植え)	
6		金融教育
7	七夕 (小・中・高)夏休み	
8	夏休み長期帰省 帰省不可能児外出→中止	
9	(高)中間考査 (中)5強化期末テスト	
10	H&H合宿(縮小)(小6)修学旅行 中部里親さんとの交流会(芋ほり) (高3)就職試験 (小・中)前期終業式・学期間休業日・後期始業式 BBS会員さんとのランチ招待	ひだまり自立研修
11	(小5)船上山宿泊学習 (小・中)資源回収	
12	冬休み 年末年始長期帰省 餅つき 大掃除 子ども会クリスマス会・退団式→中止 園内クリスマス会→中止	
1	西町とんど火まつり (中)休み明けテスト 帰省不可能児外出→中止	
2	節分 (高)学年末考査 (中)後期期末テスト (高3)就職準備活動	
3	(小・中)高卒業式、修了式、春休み 保育園卒園式 退所セレモニー 春休み帰省 西町子ども会入団式→中止	中部里親会さんとの交流 さつま芋堀

毎月実施：避難訓練・金融教育・華道・誕生会 不定期実施：児童相談所担当児童福祉社との面談

8 職員研修の実際

管理的職員 組織管理運営 指導的職員① (ホーム長・基幹的職員) 組織運営に参画	専門的研修・ルーティンワークと組織運営に関する評価と改善。 ケースのアセスメントとカンファレンス・スーパーバイズの進め方を充実。 職員のメンタルヘルスケア等・職員が働きやすい環境の整備。 児童→保護者へのサービスの展開を描き課題点を発見。——キャリアアップ研修。—— 人事・労務管理・制度の理解と応用。	 近隣施設合同避難訓練
指導的職員② 組織運営に参画 <u>勤務年数 7 年以上</u>	専門的研修・ルーティンワークと組織運営に関する評価及び改善、ケースのアセスメントとカンファレンス・スーパーバイズの進め方を充実。 人事・労務管理・制度の基本の理解	
中堅的職員 運営管理の理解促進と参画 <u>勤務年数 4 ～ 6 年</u>	CSP→とり○子育て→セカンドステップトレーナーの養成。 障がいの特性理解と養育支援、チームアプローチの有効性と重要性の学習。 日常的観察のポイント・OFF-JTの奨励。 人事・労務管理・制度の基本の理解 適切な予算管理での事業の遂行→キャリアアップ研修。 中国地区児童養護施設職員研修会鳥取大会(米子)スタッフとして参画。→中止	
新任職員 組織運営管理の基礎の習得 <u>勤務年数 1 ～ 3 年</u>	基本理念、就業規則の理解、組織の一員としての在り方、権利擁護と人権侵害防止、OJT・OFF-JT、ルーティンワークのスキル継承・伝達、CSP→とり○子育てでの習得。セカンドステップの理解、新入所児童のアセスメントの理解・養育支援のシミュレーション化。園内ケース会参加。県養各調査研究部会所属。	

主な外部研修

鳥取県児童養護施設協議会関係(生活支援部会・乳幼児部会・保健衛生部会・会計事務部会・心理士部会・家庭支援部会・ITサポート部会・権利擁護チーム 各研修会及び研究会)

鳥取県児童福祉入所施設協議会関係（施設間訪問研修・新規採用職員研修・給食関係職員研修）
福祉職員キャリアパス対応生涯研修・里親スキルアップ研修・苦情受付担当者研修・要対協担当者研修・全国児童養護施設新任施設長研修会（リモート）

※新型コロナウイルス感染拡大防止により、年間数回実施していた各研修は、殆ど1回程度ずつの実施

※研修ではないが、県児童養護施設協議会が県から委託され、子どもの権利擁護のための「権利ノート」の改訂
版作成にあたり、検討会を重ねて協議し、現代にあったものを完成させた。

9 施設環境の整備等

- 【防犯】非常自動通報装置設置（分園）○物置設置（分園1台）○AED設置（分園）
- 誘導灯取り換え（分園コスモスホームに6台）

10 苦情に関する状況

11 寄附・寄贈者（別紙記載）



BBS 会さんより



学齢別・小学生部会

令和2年度は、元年度末からの新型コロナウイルス感染拡大事情の中で春休みが延長したこと、そして感染防止により行動規制がかかり、子どもの生活状況及び心理的ストレスが子どもに大きな影響を与えた。その間、職員の見守りが不十分だったことで子どもの問題行動に対する発覚が遅くなってしまった。それにより、被害に遭った子どもに大きな不安感を持たせてしまったことがあった。その原因に子どもが所持するスマートフォンの取り扱いと、職員の勤務体制の見守り低下という問題が挙げられる。発覚後は、児童相談所と連携を強化し子どものケアにあたった。

この一年間、学校・学園内の子どもの行事も中止になることが多く、その都度、代わりとなるものを考えながらなるべく子どもの日常を圧迫しないように心掛けた。

コロナ禍において感染予防の実施と子どもたちの健康観察、そして自身の健康管理の徹底に重点をおいたことはこれまでにない経験であった。今後、行動制限を加えられた生活を強いられても、健康で生きていくすべを子どもと一緒に工夫していく努力を怠らないことを心がけたい。

アフターケアについては、春に送り出した女兒が自立をめざしてスタートしたが、寂しくなり、親元へ助けを求め職場を離れたケースがあった。しかし家族とは暮らせない事情があり、福祉行政機関へと繋げた。再度、「自立」とはどういうことかを見直し、個々にあった支援のあり方を日常生活の中で子ども自身と職員が共に紐解いていくことが大切なことだと感じた。

2年度の新規入所児童は幼児であった。幼少期に家族と離れざるを得ない状況下であるが、すくすく保育園には社会的資源として丁寧な保育をしていただき感謝している。おかげで行きしぶることなく新しい社会集団へ溶け込んでいくことができた。

また3月は、親子再統合(家庭復帰)に向けて関係者会議を設け、地域に繋げていくための情報提供に力を注いだり、自立していく子どもたちの諸準備等に時間をかけた。一人は県外(大阪)への就職自立であったため、特に新型コロナウイルス感染防止対策には気を配った。

一年間のコロナ禍の生活を教訓にして安全に過ごし、本体施設建て替えに伴う事業も進めていくこと、そして仮住まい先の地域の中で子どもの生活を充実させていくことを目標にしたい。



児童相談所との連絡ケース

令和2年度 現金寄附・現物寄附 報告

現金寄付者

敬称略

氏名	氏名	氏名
山本 桂子	本光寺 森本昌和	福本 一浩
杉森 忠篤	水砂 美喜代	青谷町更生保護女性会
国際ソロプチミスト	野藤商店	一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会東部支部

現物寄付者

敬称略

氏名	内容
(株)フレーベル館出版本部	絵本156冊
青谷町民生児童委員協議会	対物用消毒液4.5L×2、対物用エタノール800ml×3本
(株)金功 スリーパー	ゲームソフト、トランポリン、ボードゲーム
山陰中央新報社	クリスマスプレゼント(おもちゃ)
鳥取地区BBS会	自転車3台

食品及び衣類等寄付者

敬称略

氏名	氏名	氏名
門司 一徹	(有)ダスカジャパンクアテモック	興宗寺
戸板 正慈	谷本 三郎	田中 孝義
森本 昌和	鳥取ヤクルト販売	ハローズ鳥取店
本光寺 森本昌和	藤原 真由美	大西 進
村田 弘子	タカハマ	六角屋 松原久幸
望月 奈津季	内田 敦郎	雲龍寺 大井住職
スリーパー、ラスベガス	コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 足立康雄	福本 一浩
(株)たかくら新産業	福田 忠司	鳥取地区BBS会 長泉寺 岩垣
鳥取中央ライオンズクラブ	一般財団法人 みらいこども財団	蔵光 渉
稲村 充史	(株)モリックスジャパン	伊藤 方仁
大西 洋子	山本 栄一郎	山本 洋一
鳥取中央ライオンズクラブ 広岩	鳥取地区BBS会 副会長山本美穂	前田 修志
小林 正利	メガガイア広島駅前	三嶋 敏子
宮尾 由紀子	内田 章久	三井住友海上中国本部中国損害サポート第2部
北村(学園職員)友人	ライオンズクラブ 田中、広岩	(株)トータルデザインセンター
大塩 英秋	磯江 正行	尾崎 美江
池本 紀子	九鬼 全弘	佐川急便(株)
屋久島東部茶生産組合 藤山武彦	プロセミ(株)	村上 浩教
芳尾 範子	長谷川 仁	遠藤 祐二
磯江 妙子	内田 博長	池淵 辰子
福本 昌子	鳥取地区BBS会	なりすな利用者家族
野藤 勲	岡村 俊昭	釜谷 和則
越智 誠也	大原 基央	米子水鳥公園
中川 政雄	日本鏡餅組合	国際ソロプチミスト
松本 昭子、広美	塩安 眞一(輪島塗りおやす漆器工房)	大谷 明
匿名	願正寺	(株)光琳グループホールディングス
遠藤 千鶴	谷尻 春美	金田
中川 政雄	マルサンアイ鳥取株式会社	(株)プレッシングス
サンマート 片岡仁	田中 理美	松島冷子
レインボーズ	井上芳秀(鷲峯神社)	カーブス鳥取北、イオン鳥取
BBS(有志5名)	本田商店	カーブス日吉津
A. U(卒園生)父	(株)ワイティエス	今崎(なりすな職員)
卒園生保護者(A.U)	鳥取保護区保護司会第5分区分	K兄妹方祖父母
I. A祖母	K兄妹母方祖父母	N. S(学園児童)
大石 繭子(学園職員)	卒園生(Y姉弟)	鈴木 栄美(学園職員)
北村 由香里(学園職員)	卒園生(M兄弟)	藤原 緑(学園職員)
尾崎(なりすな職員)	大田 節子(学園職員)	葛尾(なりすな職員)
河田 沙織(学園職員)	吉田 学(学園職員)	磯辺(なりすな職員)

順不同